

3. 障害福祉について（問17～21、報告書p. 84～111）

【結果概要】

①担当課

健康医療福祉部 障害福祉課

②調査目的

全ての県民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現のため、障害福祉施策についての県民意識の調査を行い、今後の各種施策の検討に際しての基礎資料とするため。

③調査結果の分析・考察

- 「障害者権利条約」「障害者差別解消法」「合理的配慮」「障害の社会モデル」「成年後見制度」「ヘルプマーク」「インクルーシブ教育」の認知度（問17、p. 84）では、『内容も含めて知っている』人の割合は、それぞれ6.1%、7.4%、7.0%、2.8%、31.4%、20.5%、4.5%にとどまり、今後、より一層周知を行っていく必要がある。
- 障害のある方が地域で暮らすための課題（問18、p. 99）について、「地域住民の理解」が38.6%で最も高く、次いで「困ったときに相談できる機関」が35.0%、「食事、お風呂、トイレなどの身体介護」が21.1%となった。
- 障害者の権利擁護（問19、p. 102）について、「障害のある人とない人が子どもの時から共に過ごせる場や機会の充実」が33.8%で最も高く、次いで「障害者差別や虐待を未然に防止するための支援者等関係者への指導・支援」が33.2%、「障害者虐待の早期発見と早期対応」が31.8%となった。
- 障害者の防災対策として必要なこと（問20、p. 105）について、「障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援」が44.6%で最も高く、次いで「地域内の災害時に支援を必要とする方の把握」が40.6%、「災害時における障害のある方の避難体制の整備」が38.0%となった。これらの県民意識を踏まえつつ、日頃から災害に備えての取組を実施・検討していく必要があると考えられる。
- 共生社会の実現のために必要な取組（問21、p. 108）について、「障害のある方の働く場の拡充」が23.4%で最も高く、次いで「障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり」が21.8%、「福祉に関わる人材の養成・確保」が20.9%となった。

④今後の施策への反映

今回の調査結果から、障害福祉施策についての県民意識や課題について把握することができた。

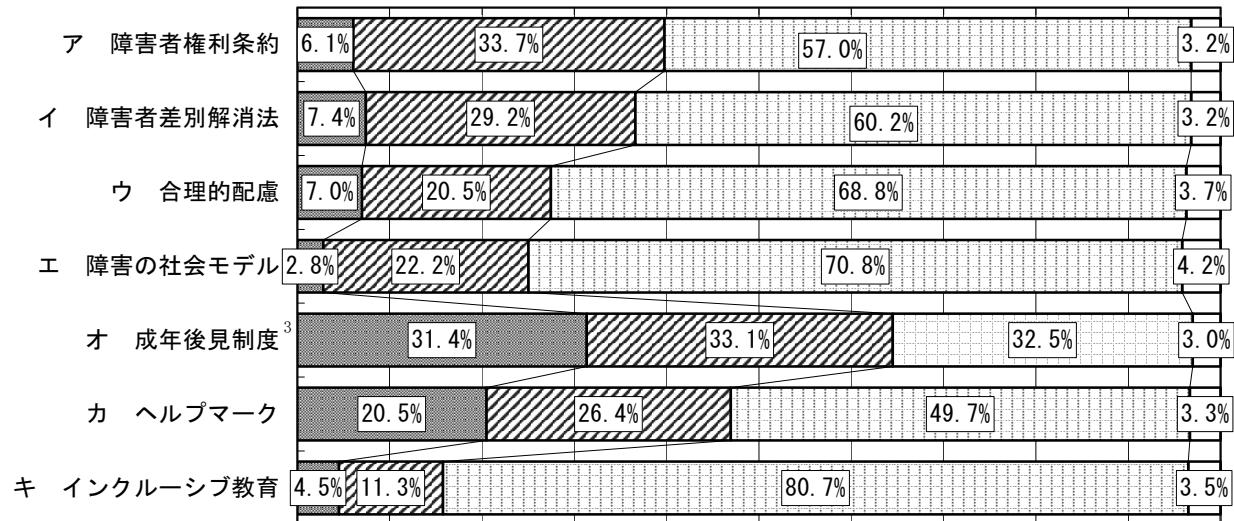
調査結果については、平成31年4月に施行した「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」に基づく取組や、「滋賀県障害者プラン」の見直しなど、今後の障害福祉施策を勧める上での基礎資料として活用していく。

(1) 障害福祉用語の認知度

問17 あなたは、下にあげる用語について知っていますか。ア～キのそれぞれの項目について、右の欄の1～3の中から当てはまるものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

N=2,912

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%



内容も含めて知っている

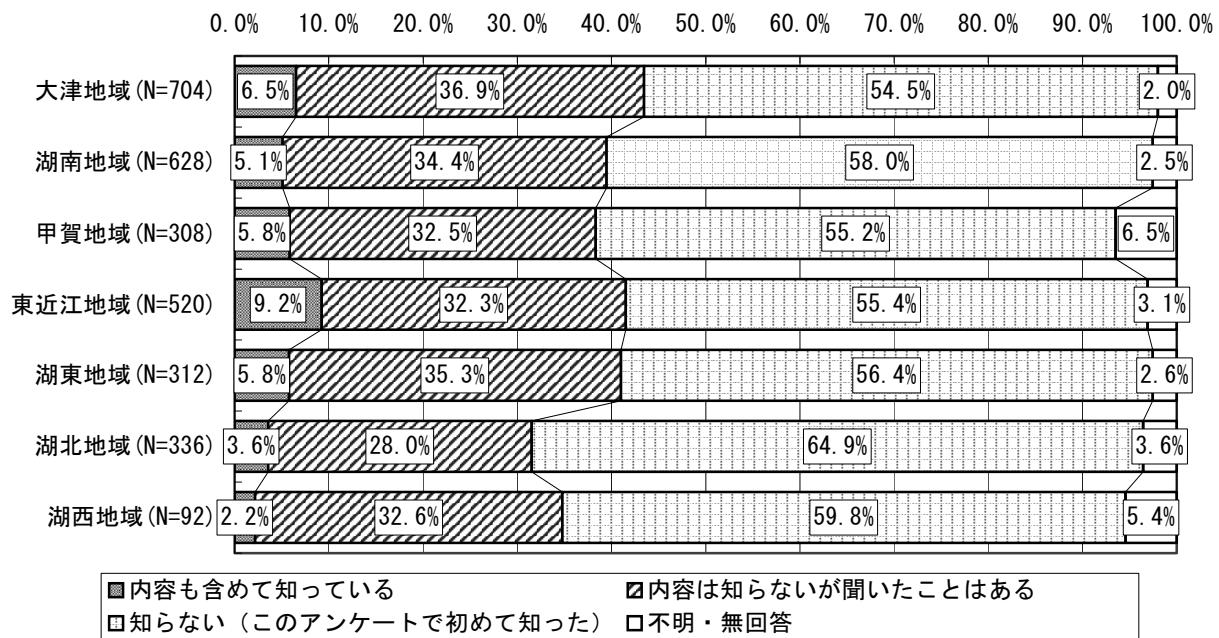
内容は知らないが聞いたことはある

知らない (このアンケートで初めて知った) 不明・無回答

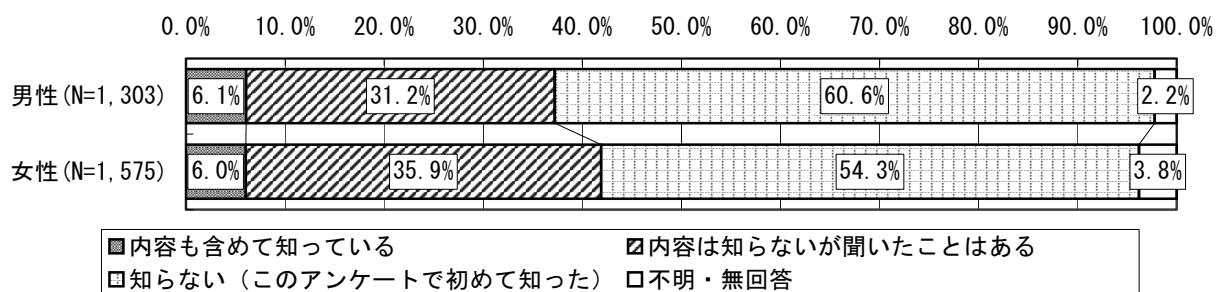
³ 成年後見制度とは、認知症、知的障害、精神障害などの理由で、判断能力に不安がある方に対して、本人の権利を守る援助者を選ぶことで、法律的に支援する制度です。家庭裁判所に選任された成年後見人・保佐人等が、本人に代わって財産管理などを行います。

ア 障害者権利条約

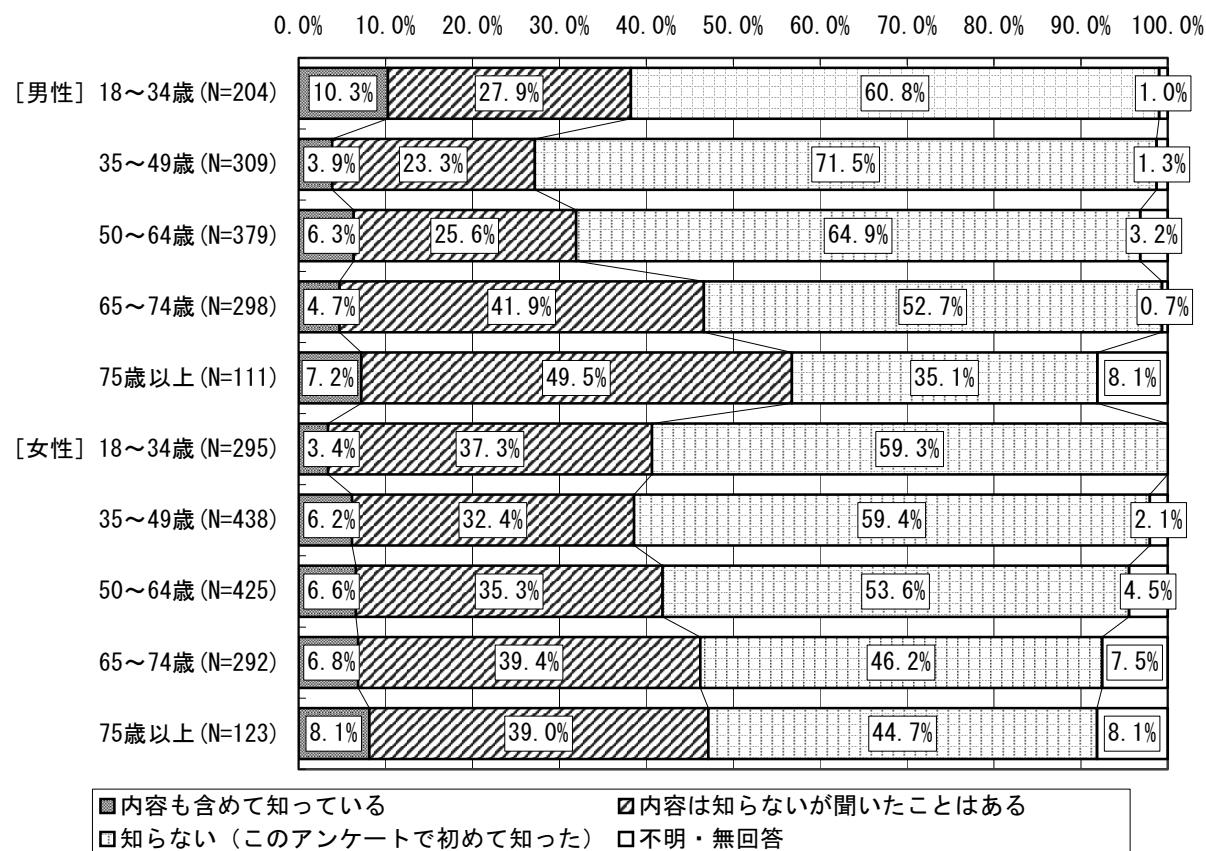
【地域別】



【性別】

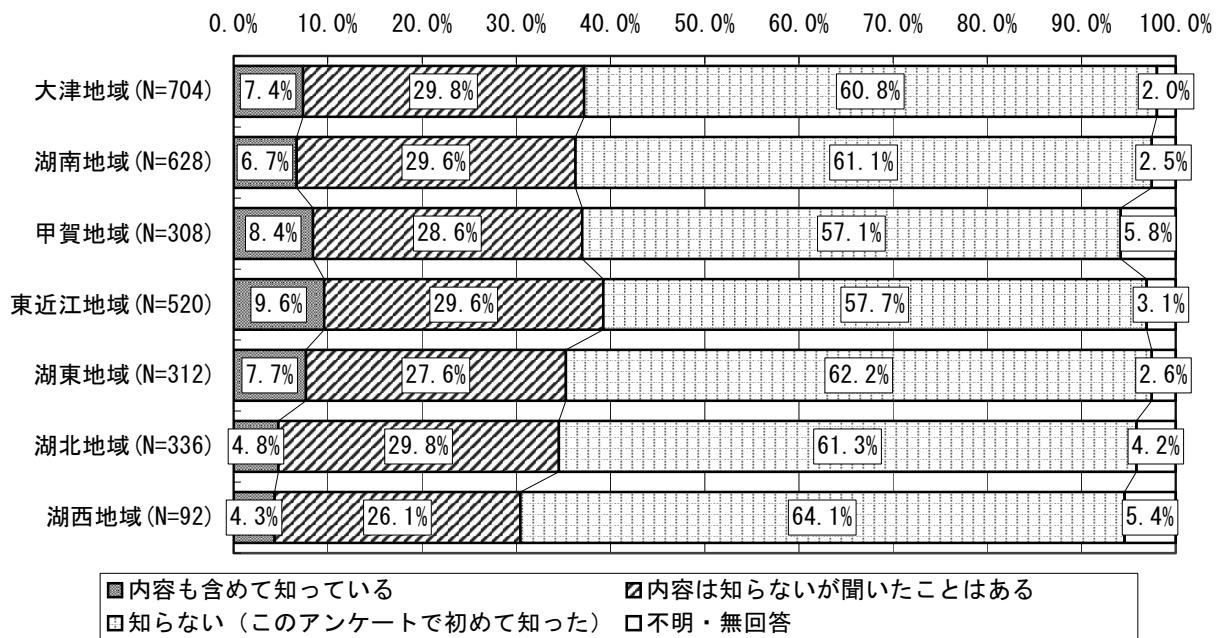


【性・年代別】

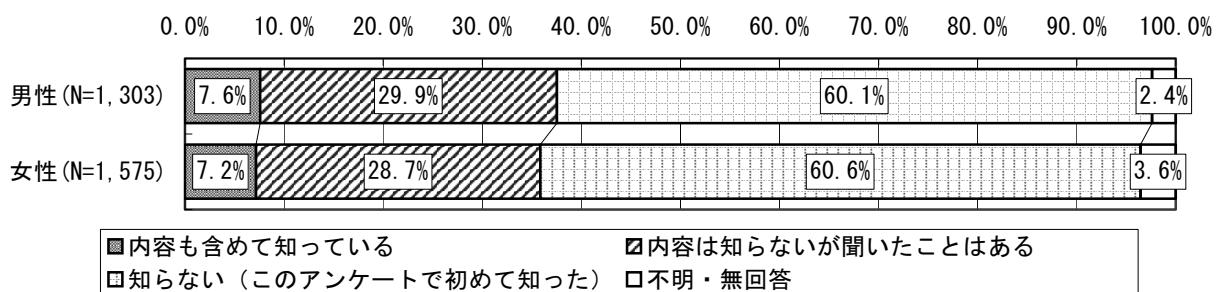


イ 障害者差別解消法

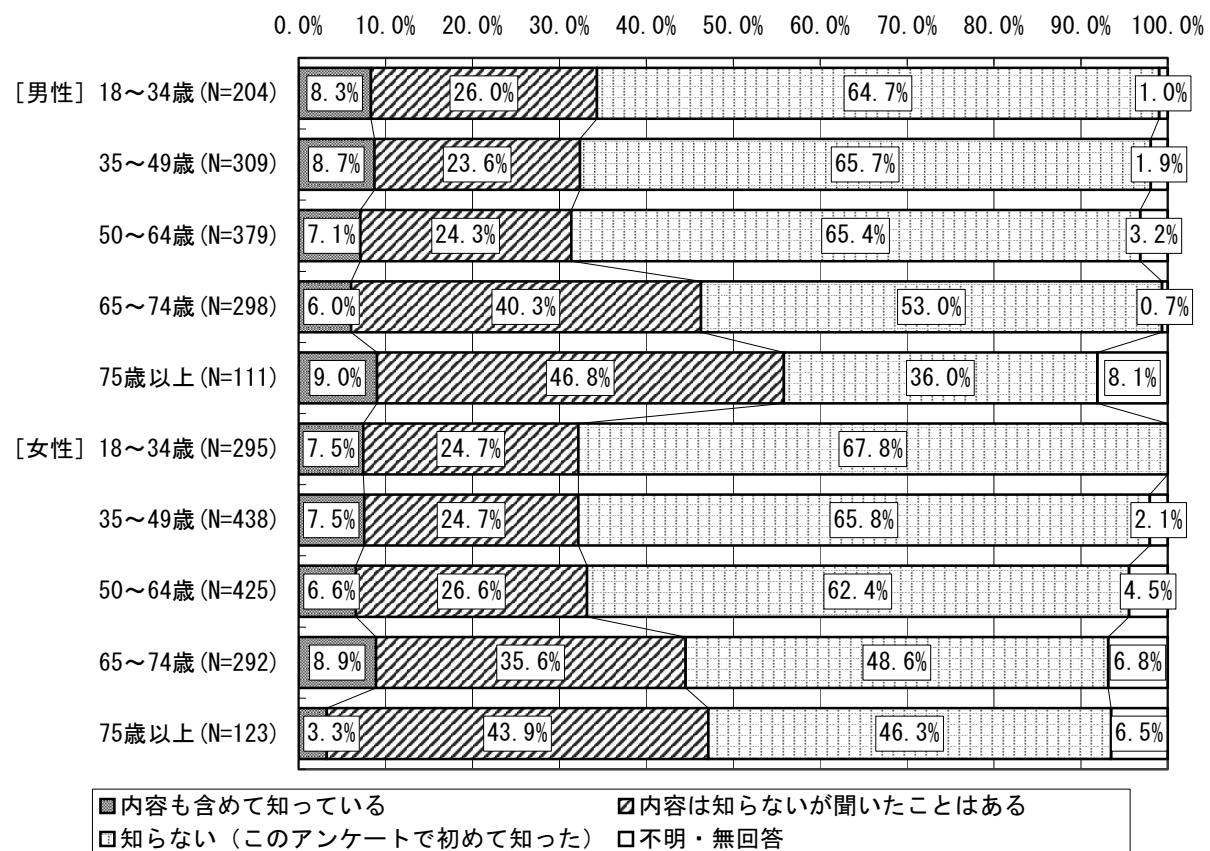
【地域別】



【性別】

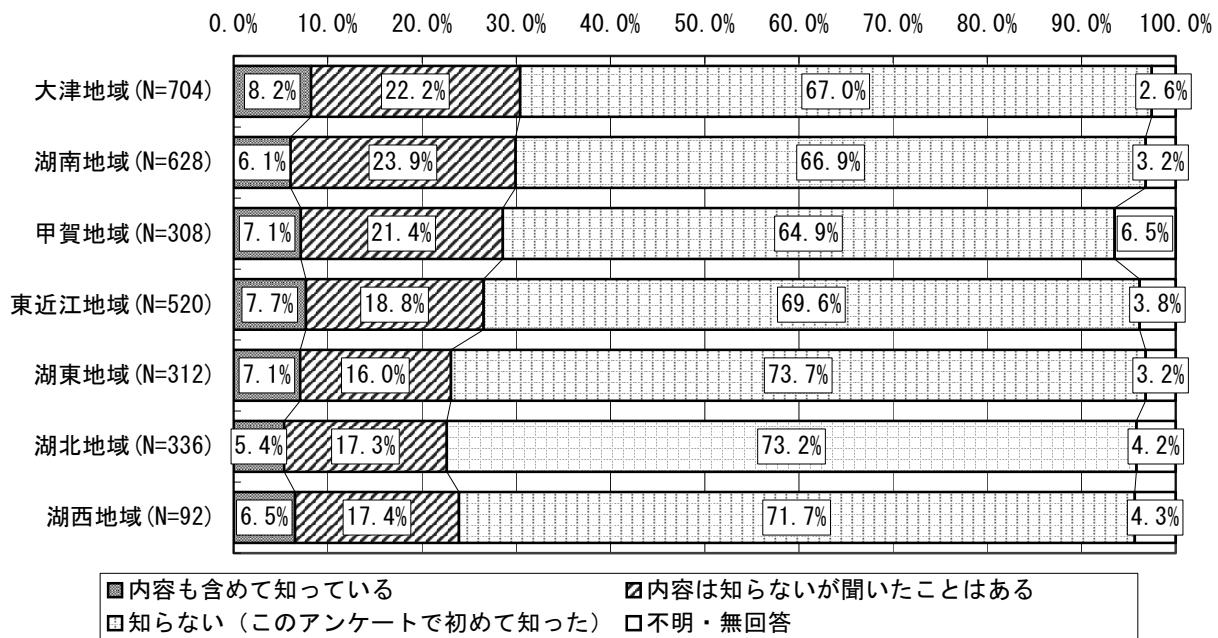


【性・年代別】



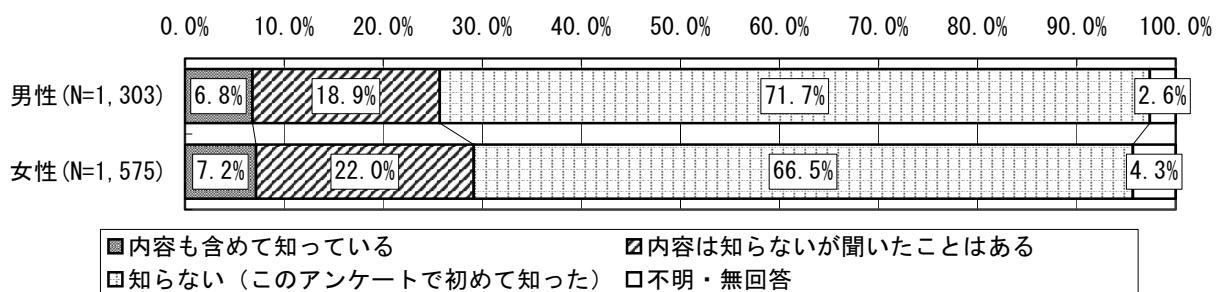
ウ 合理的配慮

【地域別】



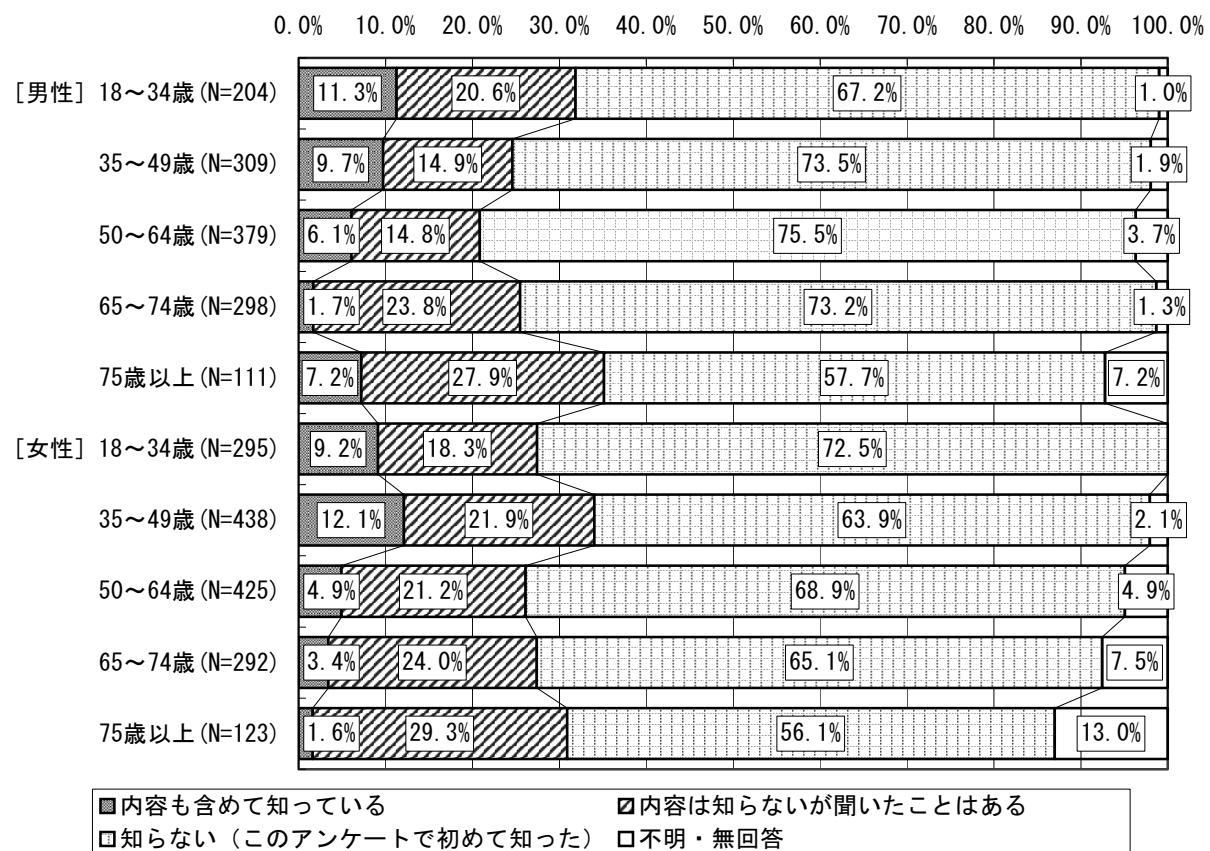
■ 内容も含めて知っている □ 内容は知らないが聞いたことはある
□ 知らない (このアンケートで初めて知った) □ 不明・無回答

【性別】



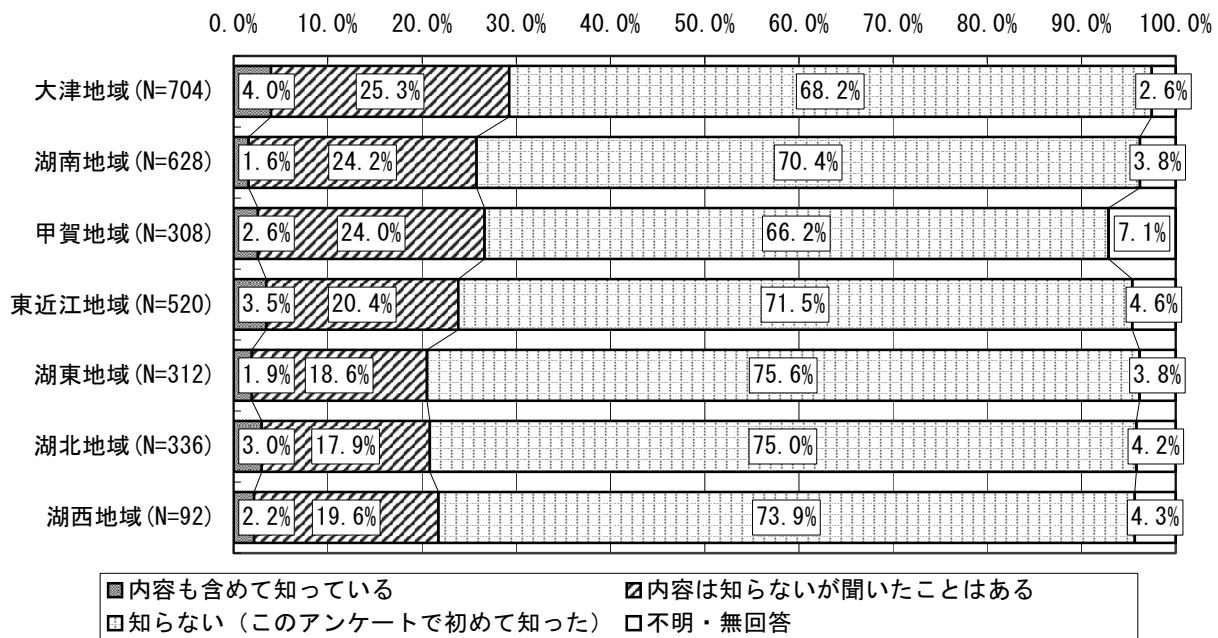
■ 内容も含めて知っている □ 内容は知らないが聞いたことはある
□ 知らない (このアンケートで初めて知った) □ 不明・無回答

【性・年代別】

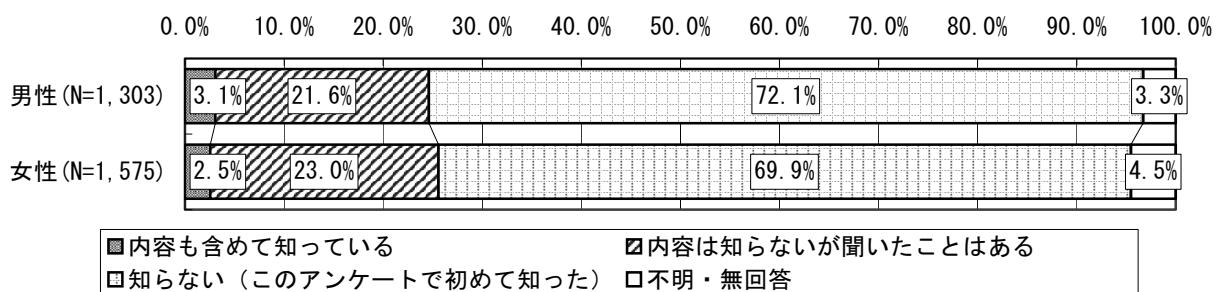


工 障害の社会モデル

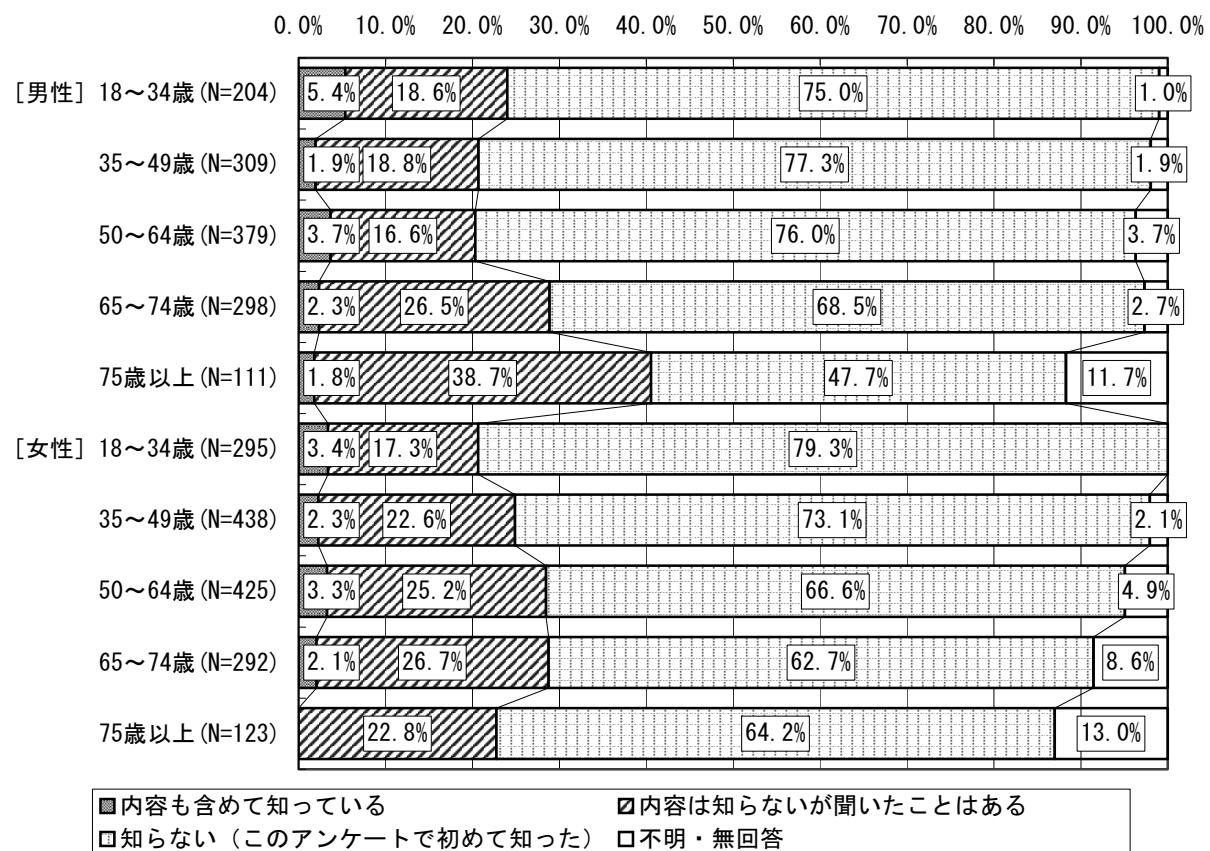
【地域別】



【性別】

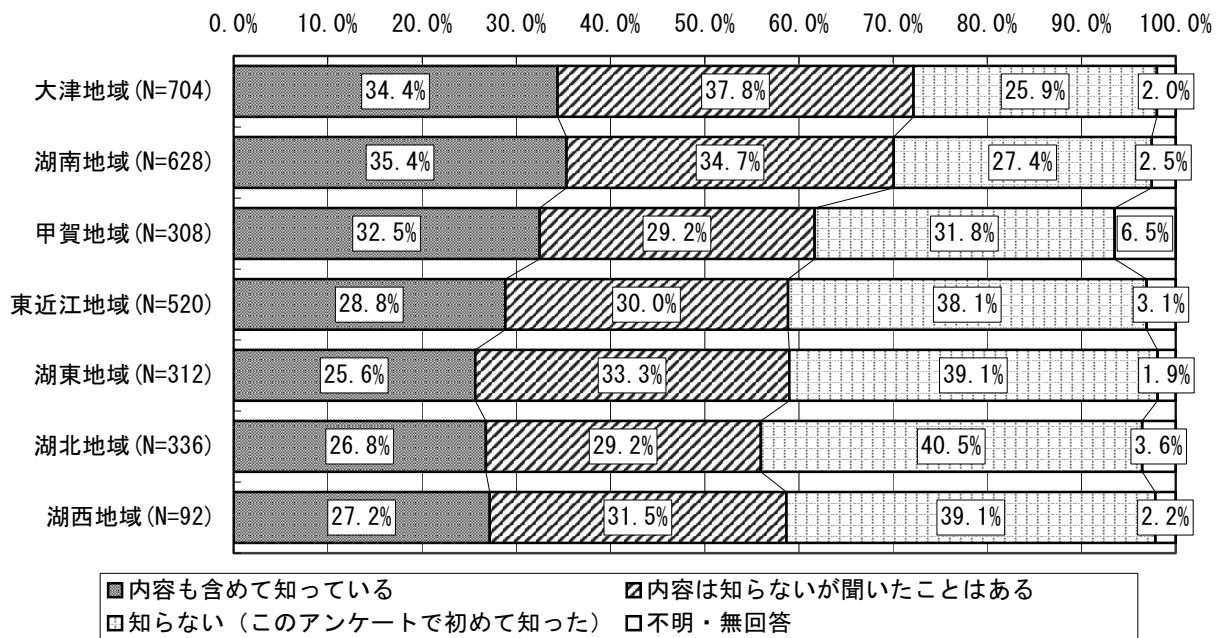


【性・年代別】

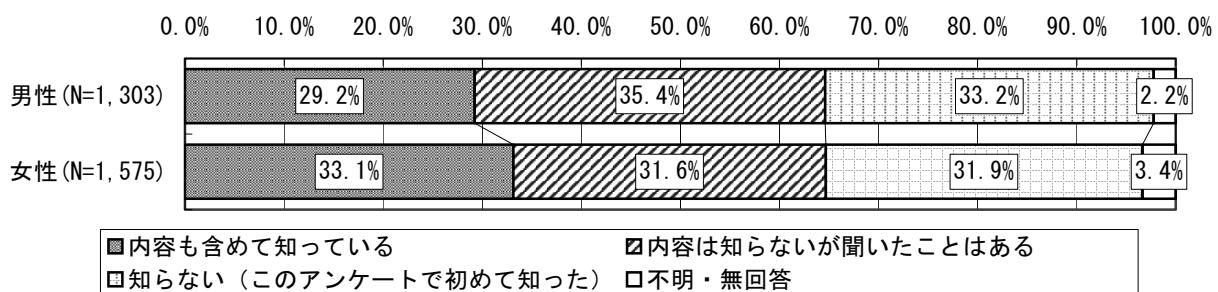


才 成年後見制度

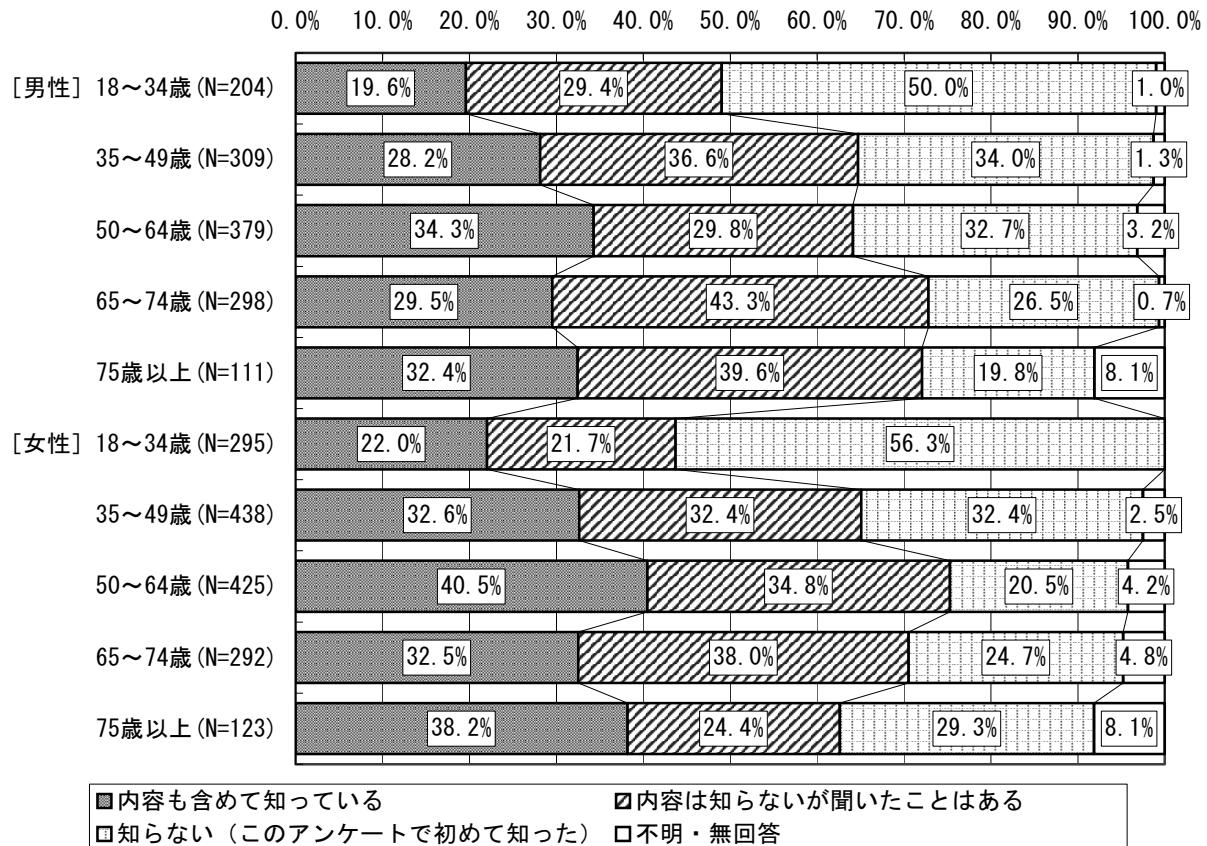
【地域別】



【性別】

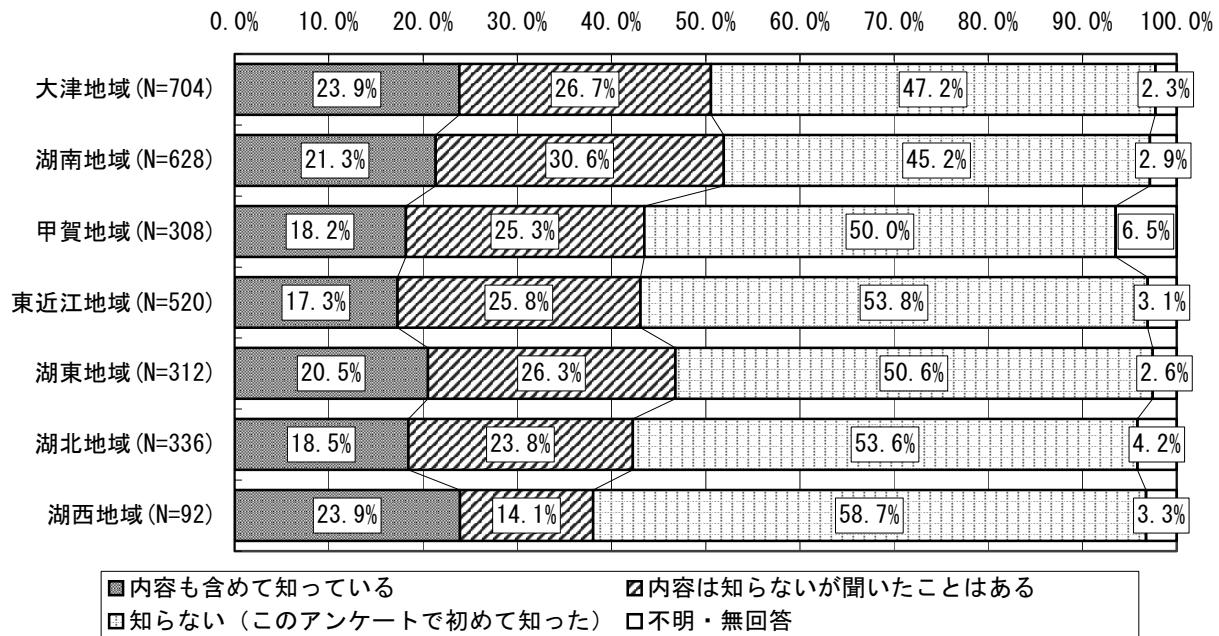


【性・年代別】

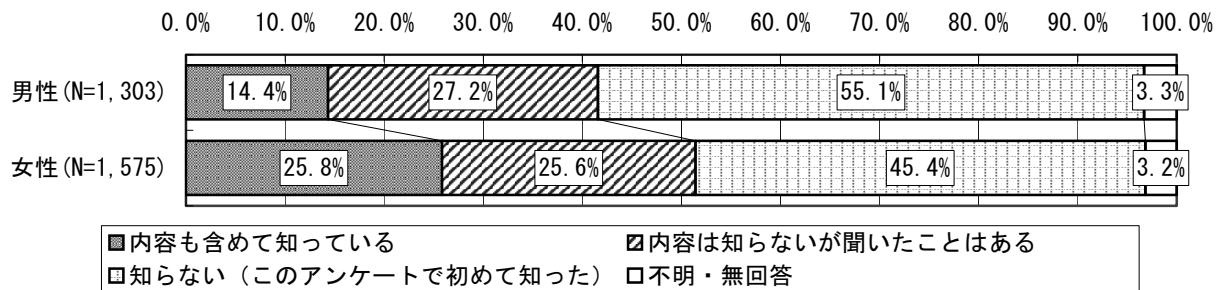


力 ヘルプマーク

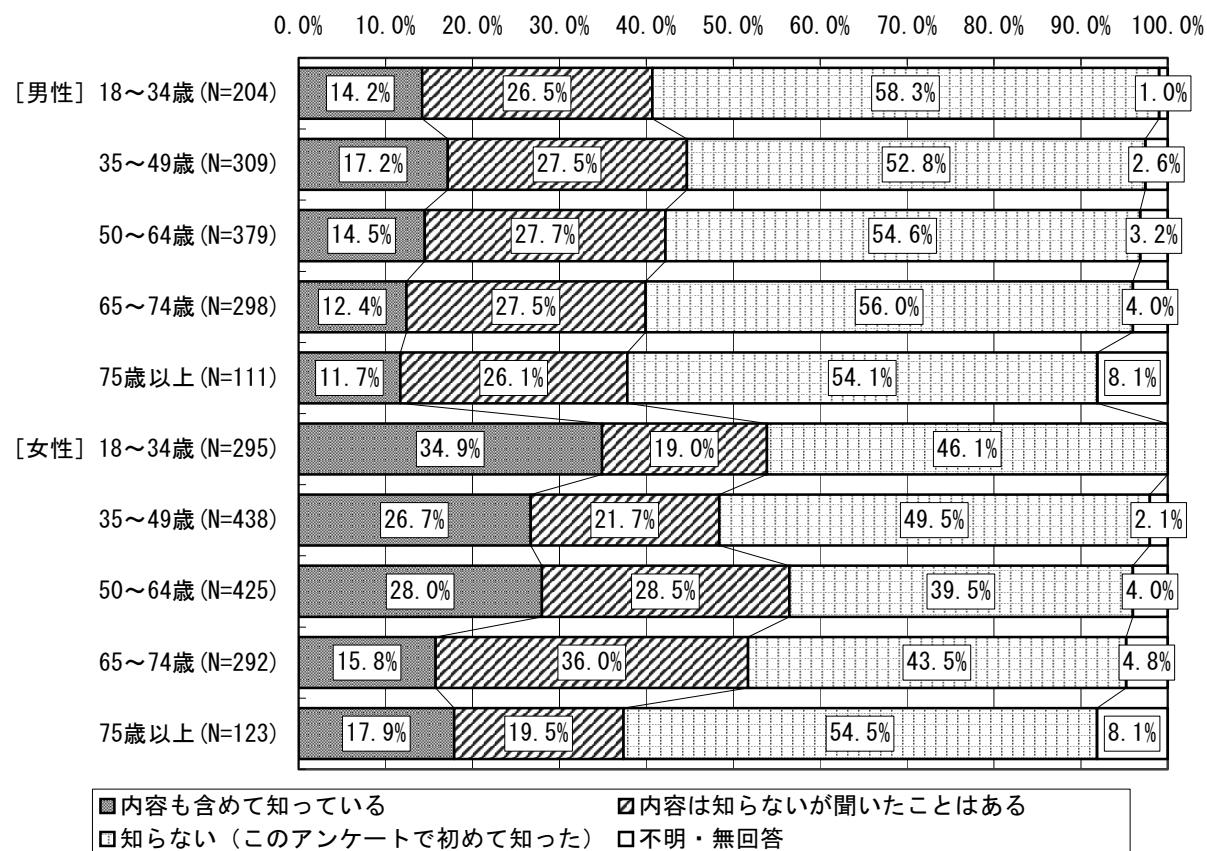
【地域別】



【性別】

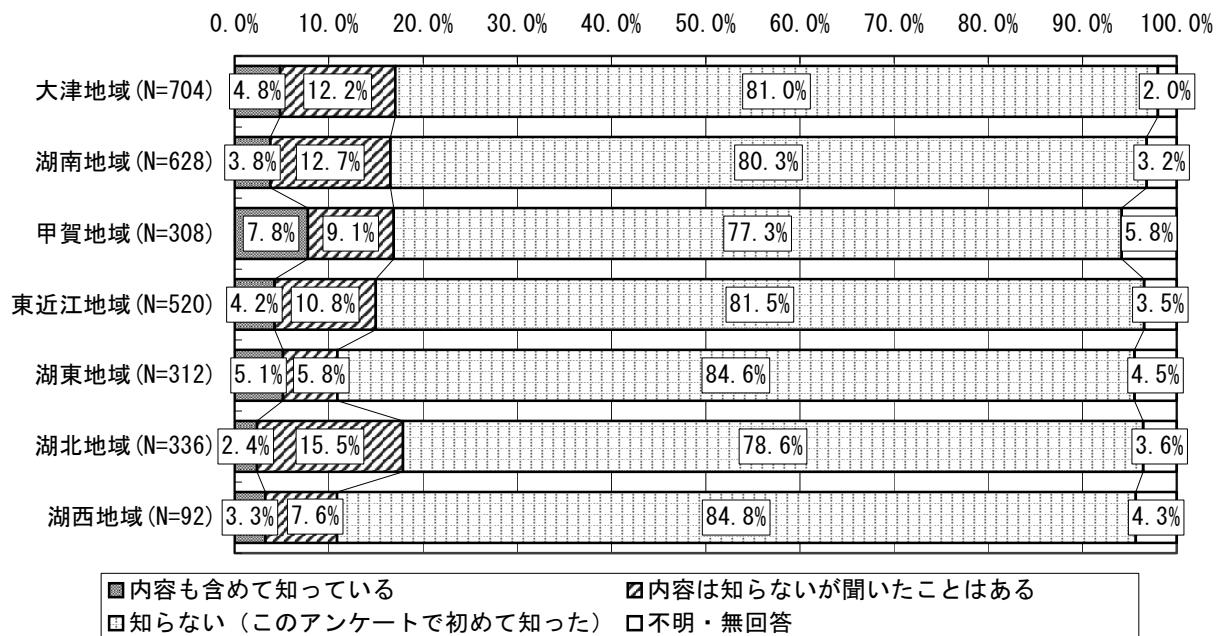


【性・年代別】

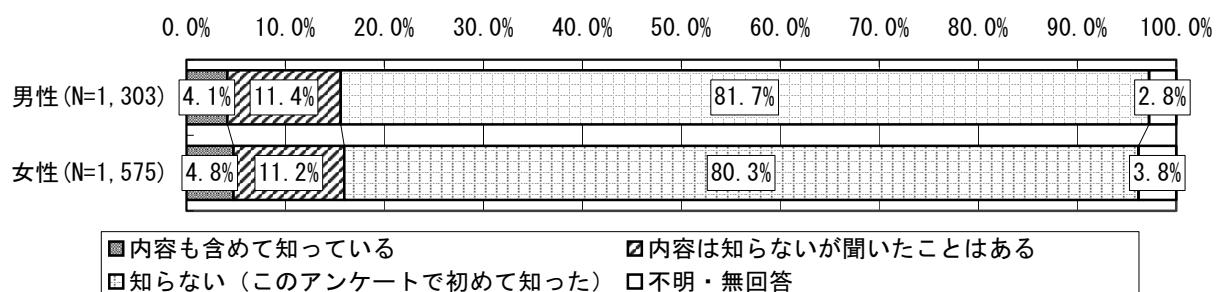


キ インクルーシブ教育

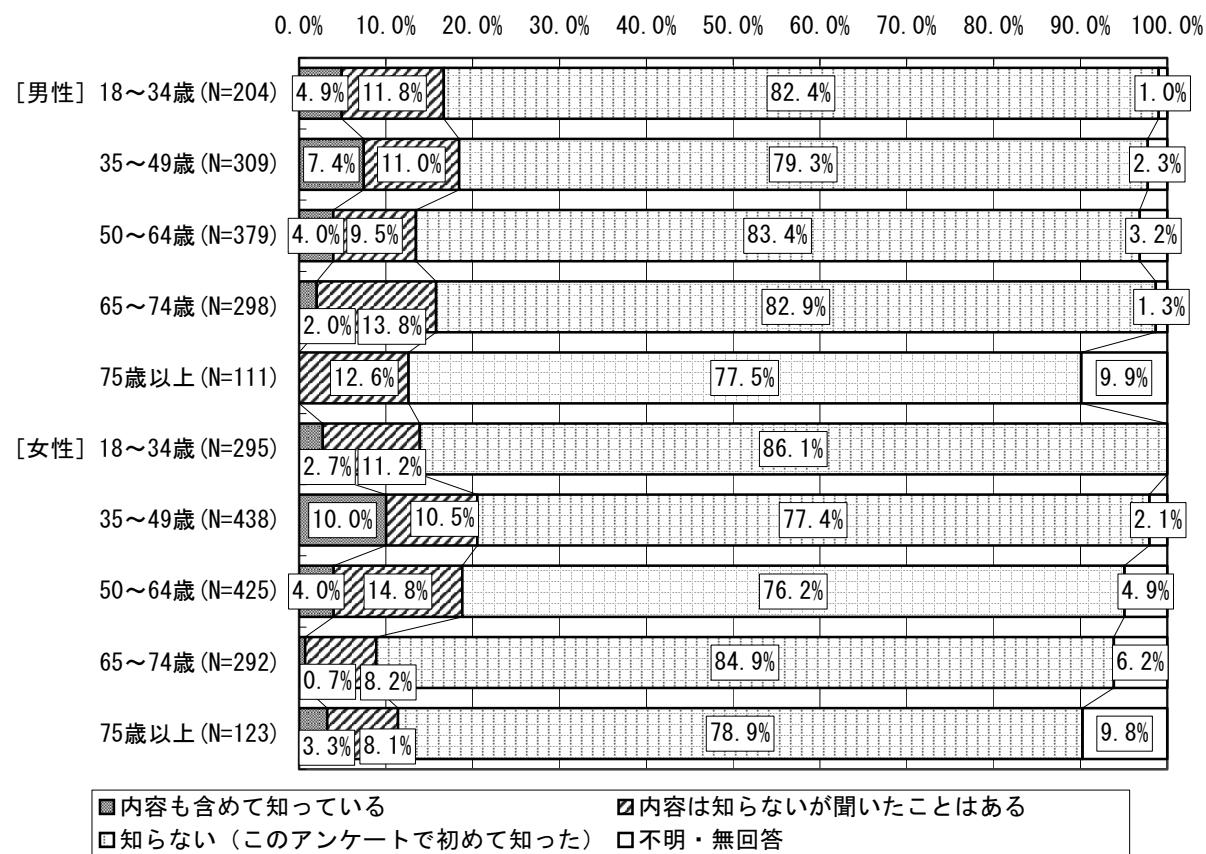
【地域別】



【性別】

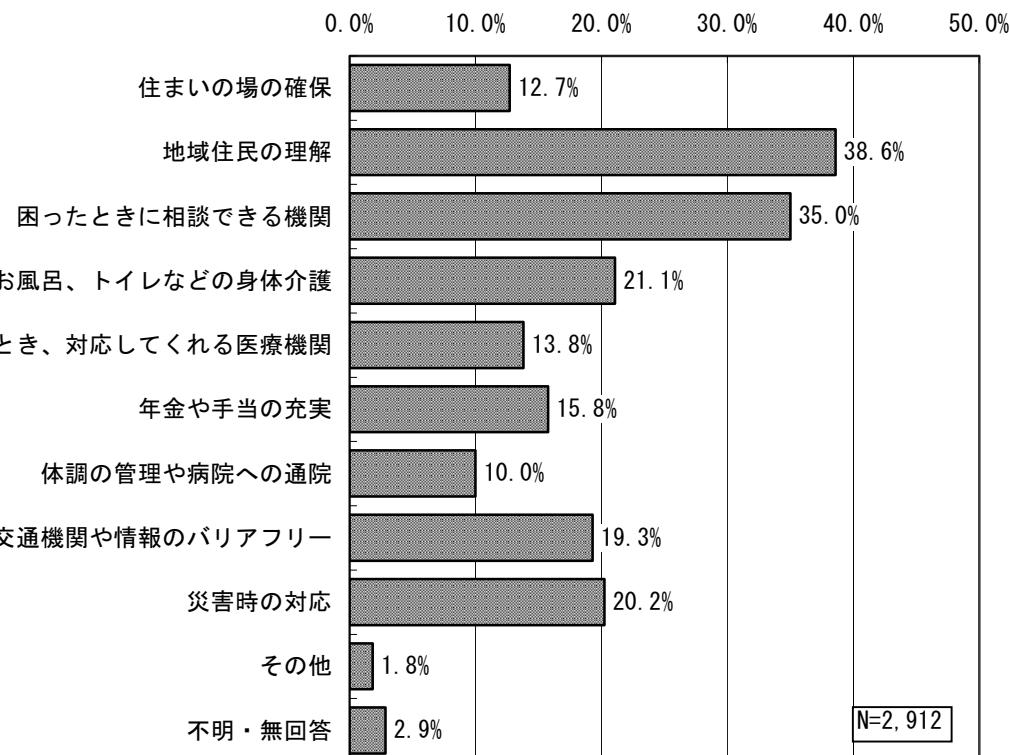


【性・年代別】



(2) 障害者が地域で暮らすための課題

問 18 障害のある方が地域で暮らすことについて、どのようなことが課題になると考えますか。(○は2つまで)



【地域別】

障害者が地域で暮らすための課題 [2つ以内で複数回答]	今回調査	地域別														
		大津地域	湖南地域	甲賀地域	東近江地域	湖東地域	湖北地域	湖西地域								
		N=2,912	N=704	N=628	N=308	N=520	N=312	N=336	N=92							
		% : 順位	% : 順位	% : 順位	% : 順位	% : 順位	% : 順位	% : 順位	% : 順位							
1 住まいの場の確保	12.7%	8	14.8%	7	10.8%	7	11.7%	8	12.7%	8	11.5%	8	12.5%	9	16.3%	5
2 地域住民の理解	38.6%	1	36.4%	1	37.6%	1	35.1%	2	40.0%	1	39.7%	1	45.2%	1	38.0%	1
3 困ったときに相談できる機関	35.0%	2	36.4%	1	35.7%	2	40.3%	1	34.2%	2	34.6%	2	29.2%	2	30.4%	2
4 食事、お風呂、トイレなどの身体介護	21.1%	3	19.9%	3	25.2%	3	17.5%	5	23.5%	3	22.4%	3	16.7%	5	14.1%	9
5 急に病気になったとき、対応してくれる医療機関	13.8%	7	13.6%	8	10.8%	7	14.3%	7	16.2%	6	14.1%	7	14.9%	6	16.3%	5
6 年金や手当の充実	15.8%	6	16.5%	6	16.6%	6	16.9%	6	13.8%	7	16.0%	6	14.3%	7	15.2%	8
7 体調の管理や病院への通院	10.0%	9	10.2%	9	9.2%	9	6.5%	9	11.5%	9	5.1%	9	14.3%	7	16.3%	5
8 施設、交通機関や情報のバリアフリー	19.3%	5	19.9%	3	17.2%	5	20.8%	3	20.0%	4	18.6%	5	19.6%	4	22.8%	3
9 災害時の対応	20.2%	4	19.3%	5	22.6%	4	20.8%	3	16.5%	5	21.2%	4	23.2%	3	18.5%	4
10 その他	1.8%	10	1.4%	10	2.9%	10	0.0%	10	1.5%	10	3.2%	10	1.2%	10	3.3%	10

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

障害者が地域で暮らすための課題 [2つ以内で複数回答]	今回調査 N=2,912 % : 順位	性別	
		男性	女性
		N=1,303 % : 順位	N=1,575 % : 順位
		% : 順位	% : 順位
1 住まいの場の確保	12.7% : 8	14.4% : 7	11.4% : 8
2 地域住民の理解	38.6% : 1	41.2% : 1	36.6% : 2
3 困ったときに相談できる機関	35.0% : 2	31.9% : 2	37.5% : 1
4 食事、お風呂、トイレなどの身体介護	21.1% : 3	23.3% : 3	19.4% : 5
5 急に病気になったとき、対応してくれる医療機関	13.8% : 7	13.1% : 8	14.2% : 7
6 年金や手当の充実	15.8% : 6	16.3% : 6	15.4% : 6
7 体調の管理や病院への通院	10.0% : 9	9.1% : 9	10.5% : 9
8 施設、交通機関や情報のバリアフリー	19.3% : 5	18.0% : 5	20.3% : 4
9 災害時の対応	20.2% : 4	18.6% : 4	21.7% : 3
10 その他	1.8% : 10	1.3% : 10	2.3% : 10

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

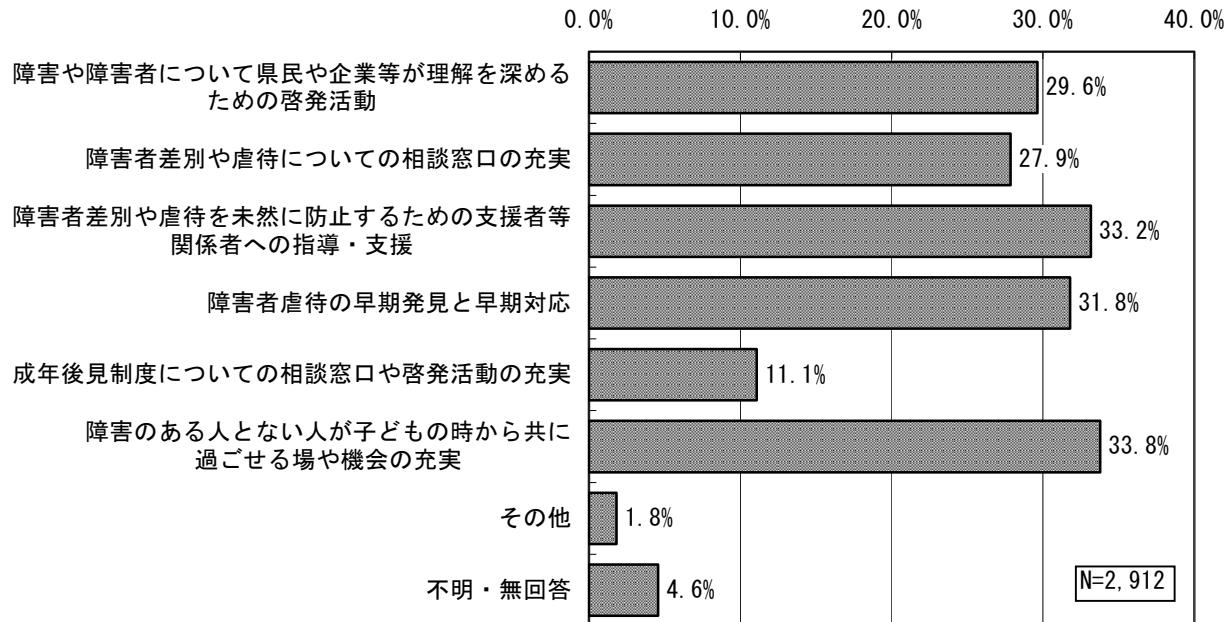
障害者が地域で暮らすための課題 [2つ以内で複数回答]		今回調査	性・年代別—男性											
			1 8 5 3 4 歳	3 5 5 4 9 歳	5 0 5 6 4 歳	6 5 5 7 4 歳	7 5 歳 以上							
			N=2,912	N=204	N=309	N=379	N=298	N=111						
			%	順位	%	順位	%	順位						
1	住まいの場の確保		12.7%	8	18.6%	6	14.2%	6	14.8%	7	10.4%	8	15.3%	6
2	地域住民の理解		38.6%	1	35.8%	1	45.0%	1	39.3%	1	45.3%	1	36.9%	1
3	困ったときに相談できる機関		35.0%	2	33.3%	2	34.6%	2	32.2%	2	32.2%	2	20.7%	3
4	食事、お風呂、トイレなどの身体介護		21.1%	3	22.1%	4	32.4%	3	22.7%	3	18.5%	4	16.2%	5
5	急に病気になったとき、対応してくれる医療機関		13.8%	7	12.7%	7	10.0%	8	14.0%	8	12.8%	7	18.9%	4
6	年金や手当の充実		15.8%	6	19.1%	5	11.3%	7	20.1%	4	15.4%	6	15.3%	6
7	体調の管理や病院への通院		10.0%	9	7.4%	9	8.7%	9	9.5%	9	8.4%	9	14.4%	8
8	施設、交通機関や情報のバリアフリー		19.3%	5	24.5%	3	19.4%	4	17.7%	5	16.4%	5	8.1%	9
9	災害時の対応		20.2%	4	12.3%	8	15.5%	5	15.6%	6	25.8%	3	30.6%	2
10	その他		1.8%	10	2.0%	10	1.6%	10	1.1%	10	1.3%	10	0.0%	10

障害者が地域で暮らすための課題 [2つ以内で複数回答]		今回調査	性・年代別—女性											
			1 8 5 3 4 歳	3 5 5 4 9 歳	5 0 5 6 4 歳	6 5 5 7 4 歳	7 5 歳 以上							
			N=2,912	N=295	N=438	N=425	N=292	N=123						
			%	順位	%	順位	%	順位						
1	住まいの場の確保		12.7%	8	12.9%	7	12.8%	7	14.1%	6	7.9%	9	1.6%	9
2	地域住民の理解		38.6%	1	32.9%	2	33.3%	2	37.2%	2	44.9%	1	36.6%	1
3	困ったときに相談できる機関		35.0%	2	38.3%	1	38.4%	1	37.4%	1	36.0%	2	35.8%	2
4	食事、お風呂、トイレなどの身体介護		21.1%	3	23.7%	4	21.2%	4	20.9%	4	14.4%	6	9.8%	7
5	急に病気になったとき、対応してくれる医療機関		13.8%	7	10.8%	8	11.6%	8	13.6%	7	15.8%	5	27.6%	4
6	年金や手当の充実		15.8%	6	17.6%	5	17.4%	6	13.4%	8	13.0%	7	16.3%	5
7	体調の管理や病院への通院		10.0%	9	8.1%	9	10.7%	9	10.6%	9	13.0%	7	9.8%	7
8	施設、交通機関や情報のバリアフリー		19.3%	5	26.1%	3	22.6%	3	18.1%	5	16.8%	4	14.6%	6
9	災害時の対応		20.2%	4	14.6%	6	19.9%	5	24.5%	3	24.3%	3	30.1%	3
10	その他		1.8%	10	3.4%	10	1.6%	10	1.9%	10	3.8%	10	0.0%	10

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(3) 障害者の権利擁護で重要なこと

問19 あなたは、障害のある方の権利擁護（差別や虐待の防止など）について、行政はどのように特に力を入れるべきだと考えますか。（○は2つまで）



【地域別】

障害者の権利擁護で重要なこと [2つ以内で複数回答]	今回調査	地域別							
		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域	
		N=2,912		N=704		N=628		N=308	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 障害や障害者について県民や企業等が理解を深めるための啓発活動		29.6%	4	29.5%	4	26.8%	5	31.8%	2
2 障害者差別や虐待についての相談窓口の充実		27.9%	5	27.6%	5	29.9%	4	21.4%	5
3 障害者差別や虐待を未然に防止するための支援者等関係者への指導・支援		33.2%	2	35.2%	1	36.3%	1	27.9%	3
4 障害者虐待の早期発見と早期対応		31.8%	3	31.8%	3	31.8%	2	26.0%	4
5 成年後見制度についての相談窓口や啓発活動の充実		11.1%	6	10.8%	6	11.1%	6	16.2%	6
6 障害のある人とい人が子どもの時から共に過ごせる場や機会の充実		33.8%	1	33.2%	2	30.3%	3	35.1%	1
7 その他		1.8%	7	2.0%	7	1.9%	7	1.3%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

障害者の権利擁護で 重要なこと 〔2つ以内で複数回答〕	今回調査 N=2,912 % : 順位	性別		N=1,303 % : 順位	N=1,575 % : 順位
		男性	女性		
		N=1,303 % : 順位	N=1,575 % : 順位		
		% : 順位	% : 順位		
1 障害や障害者について県民や企業等が理解を深めるための啓発活動	29.6%	4	33.4%	2	26.7%
2 障害者差別や虐待についての相談窓口の充実	27.9%	5	28.2%	5	27.9%
3 障害者差別や虐待を未然に防止するための支援者等関係者への指導・支援	33.2%	2	33.8%	1	32.6%
4 障害者虐待の早期発見と早期対応	31.8%	3	31.4%	3	32.3%
5 成年後見制度についての相談窓口や啓発活動の充実	11.1%	6	11.1%	6	11.0%
6 障害のある人とない人が子どもの時から共に過ごせる場や機会の充実	33.8%	1	30.1%	4	37.1%
7 その他	1.8%	7	1.8%	7	1.8%

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

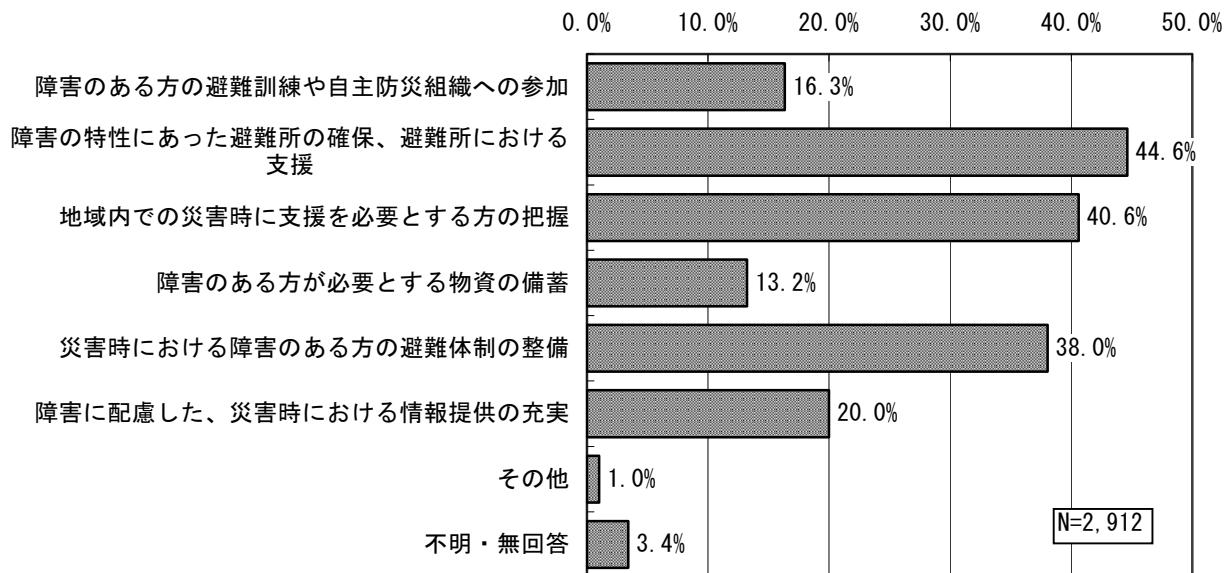
障害者の権利擁護で 重要なこと [2つ以内で複数回答]		今回調査	性・年代別－男性					
			1 8 5 3 4 歳	3 5 5 4 9 歳	5 0 5 6 4 歳	6 5 5 7 4 歳	7 5 歳 以上	
			N=2,912	N=204	N=309	N=379	N=298	N=111
			%	順位	%	順位	%	順位
1	障害や障害者について 県民や企業等が理解を 深めるための啓発活動	29.6%	4	31.9%	2	31.7%	3	34.3%
2	障害者差別や虐待につ いての相談窓口の充実	27.9%	5	31.9%	2	25.9%	5	29.3%
3	障害者差別や虐待を未然に 防止するための支援者等関 係者への指導・支援	33.2%	2	28.9%	5	37.9%	2	34.3%
4	障害者虐待の早期発見 と早期対応	31.8%	3	35.8%	1	39.2%	1	25.9%
5	成年後見制度につ いての相談窓口や啓発活動 の充実	11.1%	6	7.4%	6	7.1%	6	12.7%
6	障害のある人とい ふ人が子どもの時から共に過ご せる場や機会の充実	33.8%	1	31.9%	2	28.2%	4	30.3%
7	その他	1.8%	7	1.0%	7	1.3%	7	2.6%

障害者の権利擁護で 重要なこと [2つ以内で複数回答]		今回調査	性・年代別－女性					
			1 8 5 3 4 歳	3 5 5 4 9 歳	5 0 5 6 4 歳	6 5 5 7 4 歳	7 5 歳 以上	
			N=2,912	N=295	N=438	N=425	N=292	N=123
			%	順位	%	順位	%	順位
1	障害や障害者について 県民や企業等が理解を 深めるための啓発活動	29.6%	4	27.8%	4	27.4%	4	25.9%
2	障害者差別や虐待につ いての相談窓口の充実	27.9%	5	26.8%	5	25.8%	5	27.1%
3	障害者差別や虐待を未然に 防止するための支援者等関 係者への指導・支援	33.2%	2	34.2%	3	33.8%	2	30.6%
4	障害者虐待の早期発見 と早期対応	31.8%	3	36.6%	1	30.1%	3	31.8%
5	成年後見制度につ いての相談窓口や啓発活動 の充実	11.1%	6	10.5%	6	11.9%	6	9.6%
6	障害のある人とい ふ人が子どもの時から共に過ご せる場や機会の充実	33.8%	1	34.9%	2	38.4%	1	39.8%
7	その他	1.8%	7	3.4%	7	1.8%	7	1.4%

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(4) 障害者の防災対策で必要なこと

問20 東日本大震災や熊本地震のような災害に備えるため、障害のある方の防災対策として何が必要だと考えますか（○は2つまで）



【地域別】

障害者の防災対策で必要なこと [2つ以内で複数回答]	今回調査 N=2,912	地域別														
		大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域						
		N=704	%順位	N=628	%順位	N=308	%順位	N=520	%順位	N=312	%順位	N=336	%順位			
		%		%		%		%		%		%				
1 障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加	16.3%	5	15.6%	5	16.2%	4	17.5%	5	20.4%	4	10.3%	6	15.5%	5	20.7%	5
2 障害の特性にあった避難所の確保、避難所における支援	44.6%	1	44.6%	1	46.8%	1	43.5%	1	41.2%	2	47.4%	1	46.4%	1	37.0%	2
3 地域内での災害時に支援を必要とする方の把握	40.6%	2	39.5%	2	40.4%	2	40.3%	2	43.1%	1	44.2%	2	38.7%	3	32.6%	3
4 障害のある方が必要とする物資の備蓄	13.2%	6	14.2%	6	14.0%	6	8.4%	6	11.9%	6	16.0%	5	14.3%	6	10.9%	6
5 災害時における障害のある方の避難体制の整備	38.0%	3	35.2%	3	37.9%	3	36.4%	3	38.8%	3	36.5%	3	44.0%	2	47.8%	1
6 障害に配慮した、災害時における情報提供の充実	20.0%	4	24.4%	4	16.2%	4	23.4%	4	15.4%	5	19.2%	4	21.4%	4	23.9%	4
7 その他	1.0%	7	2.0%	7	1.0%	7	0.0%	7	1.2%	7	0.0%	7	0.6%	7	1.1%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

障害者の防災対策で必要なこと 〔2つ以内で複数回答〕	今回調査 N=2,912 % : 順位	性別		N=1,303 % : 順位	N=1,575 % : 順位
		男性	女性		
		N=1,303 % : 順位	N=1,575 % : 順位		
		% : 順位	% : 順位		
1 障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加	16.3% 5	17.5% 5	15.4% 5		
2 障害の特性にあつた避難所の確保、避難所における支援	44.6% 1	41.6% 2	47.2% 1		
3 地域内での災害時に支援を必要とする方の把握	40.6% 2	40.2% 3	41.1% 2		
4 障害のある方が必要とする物資の備蓄	13.2% 6	12.2% 6	14.0% 6		
5 災害時における障害のある方の避難体制の整備	38.0% 3	42.6% 1	34.5% 3		
6 障害に配慮した、災害時における情報提供の充実	20.0% 4	17.7% 4	22.0% 4		
7 その他	1.0% 7	1.0% 7	1.0% 7		

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

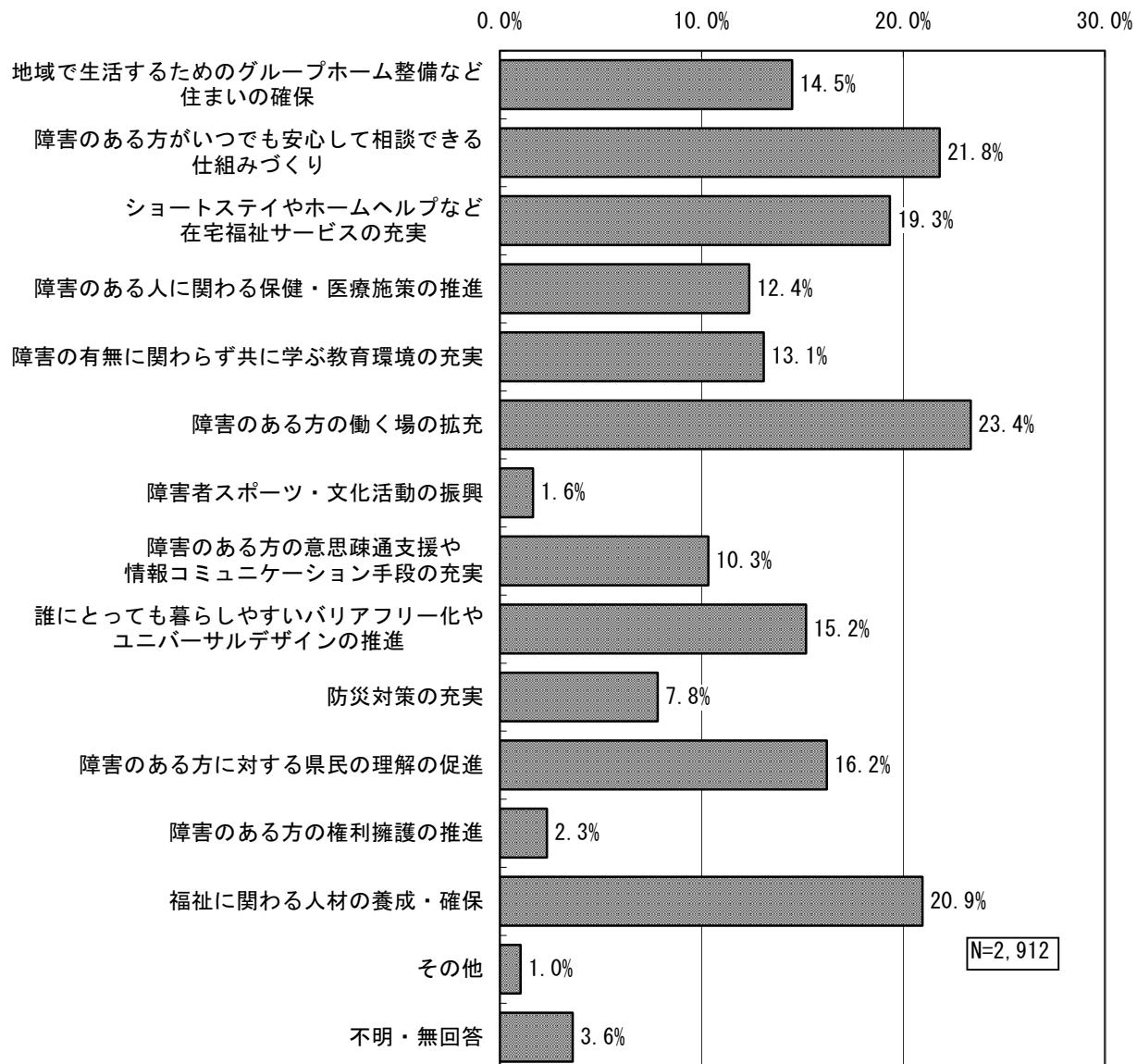
障害者の防災対策で必要なこと [2つ以内で複数回答]		今回調査	性・年代別－男性											
			1 8 5 3 4 歳	3 5 5 4 9 歳	5 0 5 6 4 歳	6 5 5 7 4 歳	7 5 歳 以上							
			N=2,912	N=204	N=309	N=379	N=298	N=111						
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位				
1	障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加		16.3%	5	21.1%	4	22.3%	4	11.9%	5	20.1%	4	9.9%	5
2	障害の特性にあつた避難所の確保、避難所における支援		44.6%	1	48.5%	1	38.5%	3	47.5%	2	35.9%	3	33.3%	3
3	地域内での災害時に支援を必要とする方の把握		40.6%	2	28.4%	3	44.7%	1	36.1%	3	47.3%	1	43.2%	1
4	障害のある方が必要とする物資の備蓄		13.2%	6	17.2%	6	12.6%	6	11.6%	6	11.1%	6	7.2%	6
5	災害時における障害のある方の避難体制の整備		38.0%	3	32.4%	2	42.4%	2	47.8%	1	43.3%	2	43.2%	1
6	障害に配慮した、災害時における情報提供の充実		20.0%	4	20.1%	5	15.2%	5	17.2%	4	19.1%	5	18.9%	4
7	その他		1.0%	7	2.0%	7	0.0%	7	0.5%	7	1.7%	7	1.8%	7

障害者の防災対策で必要なこと [2つ以内で複数回答]		今回調査	性・年代別－女性											
			1 8 5 3 4 歳	3 5 5 4 9 歳	5 0 5 6 4 歳	6 5 5 7 4 歳	7 5 歳 以上							
			N=2,912	N=295	N=438	N=425	N=292	N=123						
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位				
1	障害のある方の避難訓練や自主防災組織への参加		16.3%	5	18.6%	6	14.8%	6	10.8%	5	17.1%	5	21.1%	4
2	障害の特性にあつた避難所の確保、避難所における支援		44.6%	1	39.7%	2	50.7%	1	49.4%	1	46.6%	1	45.5%	1
3	地域内での災害時に支援を必要とする方の把握		40.6%	2	42.0%	1	41.3%	2	39.5%	2	42.1%	2	42.3%	2
4	障害のある方が必要とする物資の備蓄		13.2%	6	21.7%	4	15.8%	5	10.1%	6	10.6%	6	11.4%	6
5	災害時における障害のある方の避難体制の整備		38.0%	3	33.2%	3	31.7%	3	36.9%	3	37.0%	3	31.7%	3
6	障害に配慮した、災害時における情報提供の充実		20.0%	4	19.0%	5	20.1%	4	24.7%	4	25.3%	4	19.5%	5
7	その他		1.0%	7	0.7%	7	1.4%	7	0.9%	7	1.4%	7	0.0%	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

(5) 共生社会の実現のために必要な取組

問21 障害のある人もない人も、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けて、どのような取組が必要だと考えますか。(○は2つまで)



【地域別】

共生社会の実現のために 必要な取組 [2つ以内で複数回答]	今回調査	地域別														
		大津 地域	湖 南 地 域	甲 賀 地 域	東 近 江 地 域	湖 東 地 域	湖 北 地 域	湖 西 地 域								
		N=2,912	N=704	N=628	N=308	N=520	N=312	N=336								
1 地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	14.5%	7	13.9%	7	14.0%	7	13.0%	7	18.1%	5	14.1%	7	13.7%	7	9.8%	8
2 障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	21.8%	2	20.5%	3	20.7%	3	25.3%	1	24.6%	2	19.9%	1	21.4%	2	21.7%	2
3 ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	19.3%	4	17.3%	4	20.7%	3	22.7%	2	19.2%	4	14.7%	6	22.6%	1	14.1%	6
4 障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.4%	9	12.8%	8	13.1%	9	10.4%	9	12.3%	7	11.5%	11	12.5%	9	13.0%	7
5 障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	13.1%	8	15.1%	6	13.4%	8	11.0%	8	11.9%	9	13.5%	8	13.1%	8	9.8%	8
6 障害のある方の働く場の拡充	23.4%	1	22.7%	2	23.6%	1	19.5%	4	26.9%	1	19.2%	2	21.4%	2	42.4%	1
7 障害者スポーツ・文化活動の振興	1.6%	13	2.0%	13	1.3%	13	0.6%	14	0.4%	14	3.2%	12	3.0%	12	2.2%	12
8 障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	10.3%	10	10.8%	10	9.6%	10	13.6%	6	7.7%	10	12.8%	9	10.7%	10	6.5%	10
9 誰にとっても暮らしやすいソーシャルアーバン化やユニバーサルデザインの推進	15.2%	6	16.2%	5	17.5%	5	10.4%	9	12.3%	7	15.4%	5	16.1%	6	19.6%	4
10 防災対策の充実	7.8%	11	8.0%	11	6.7%	11	6.5%	11	7.7%	10	12.2%	10	7.7%	11	6.5%	10
11 障害のある方に対する県民の理解の促進	16.2%	5	12.8%	8	15.3%	6	14.9%	5	20.0%	3	19.2%	2	17.9%	5	16.3%	5
12 障害のある方の権利擁護の推進	2.3%	12	2.6%	12	2.2%	12	2.6%	12	2.3%	12	1.9%	14	3.0%	12	0.0%	13
13 福祉に関わる人材の養成・確保	20.9%	3	26.7%	1	23.2%	2	21.4%	3	14.2%	6	17.3%	4	18.5%	4	20.7%	3
14 その他	1.0%	14	1.1%	14	0.0%	14	1.3%	13	1.2%	13	2.6%	13	1.2%	14	0.0%	13

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性別】

共生社会の実現のために 必要な取組 〔2つ以内で複数回答〕	今回調査 N=2,912 % : 順位	性別		N=1,303 % : 順位	N=1,575 % : 順位
		男 性	女 性		
1 地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	14.5% 7	14.1% 6	14.8% 7		
2 障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	21.8% 2	22.9% 2	21.0% 4		
3 ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	19.3% 4	15.4% 5	22.3% 2		
4 障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.4% 9	14.0% 8	11.0% 9		
5 障害の有無に問わらず共に学ぶ教育環境の充実	13.1% 8	12.4% 9	13.8% 8		
6 障害のある方の働く場の拡充	23.4% 1	23.6% 1	23.2% 1		
7 障害者スポーツ・文化活動の振興	1.6% 13	2.2% 12	1.1% 13		
8 障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	10.3% 10	11.4% 10	9.5% 10		
9 誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	15.2% 6	14.1% 6	16.1% 5		
10 防災対策の充実	7.8% 11	8.4% 11	7.6% 11		
11 障害のある方に対する県民の理解の促進	16.2% 5	18.0% 4	14.9% 6		
12 障害のある方の権利擁護の推進	2.3% 12	2.1% 13	2.5% 12		
13 福祉に関わる人材の養成・確保	20.9% 3	20.2% 3	21.6% 3		
14 その他	1.0% 14	1.1% 14	1.0% 14		

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。

【性・年代別】

共生社会の実現のために 必要な取組 [2つ以内で複数回答]	今回調査	性・年代別－男性					N=2,912	N=204	N=309	N=379	N=298	N=111
		1 8 5 3 4 歳	3 5 5 4 9 歳	5 0 5 6 4 歳	6 5 5 7 4 歳	7 5 歳 以上						
		%	%	%	%	%						
		%	%	%	%	%						
1 地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	14.5%	7	19.6%	4	12.3%	9	15.8%	5	10.7%	10	12.6%	6
2 障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	21.8%	2	11.3%	7	17.5%	4	25.9%	1	28.5%	1	35.1%	1
3 ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	19.3%	4	11.3%	7	12.9%	7	18.5%	4	14.4%	6	22.5%	2
4 障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.4%	9	13.2%	6	13.9%	6	13.5%	8	14.4%	6	14.4%	5
5 障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	13.1%	8	10.3%	9	14.2%	5	11.9%	9	12.8%	8	12.6%	6
6 障害のある方の働く場の拡充	23.4%	1	23.0%	1	32.7%	1	22.2%	2	20.8%	3	11.7%	8
7 障害者スポーツ・文化活動の振興	1.6%	13	5.4%	12	1.3%	13	2.1%	12	2.0%	12	0.0%	13
8 障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	10.3%	10	8.3%	11	11.7%	11	11.3%	10	15.1%	5	7.2%	10
9 誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	15.2%	6	22.1%	3	12.3%	9	15.0%	6	11.7%	9	8.1%	9
10 防災対策の充実	7.8%	11	8.8%	10	12.6%	8	7.7%	11	6.7%	11	2.7%	11
11 障害のある方に対する県民の理解の促進	16.2%	5	22.5%	2	18.8%	3	15.0%	6	18.1%	4	17.1%	4
12 障害のある方の権利擁護の推進	2.3%	12	2.0%	13	3.2%	12	2.1%	12	2.0%	12	0.0%	13
13 福祉に関わる人材の養成・確保	20.9%	3	19.6%	4	19.1%	2	20.1%	3	22.5%	2	18.9%	3
14 その他	1.0%	14	2.0%	13	1.3%	13	0.5%	14	0.7%	14	1.8%	12

共生社会の実現のために 必要な取組 [2つ以内で複数回答]	今回調査	性・年代別－女性					N=2,912	N=295	N=438	N=425	N=292	N=123
		1 8 5 3 4 歳	3 5 5 4 9 歳	5 0 5 6 4 歳	6 5 5 7 4 歳	7 5 歳 以上						
		%	%	%	%	%						
		%	%	%	%	%						
1 地域で生活するためのグループホーム整備など住まいの確保	14.5%	7	15.6%	6	13.7%	8	16.2%	5	13.7%	6	14.6%	5
2 障害のある方がいつでも安心して相談できる仕組みづくり	21.8%	2	16.9%	5	19.9%	3	23.8%	2	20.2%	3	27.6%	2
3 ショートステイやホームヘルプなど在宅福祉サービスの充実	19.3%	4	18.6%	4	20.8%	2	21.6%	3	24.7%	2	34.1%	1
4 障害のある人に関わる保健・医療施策の推進	12.4%	9	12.9%	8	11.9%	9	8.5%	10	12.3%	8	9.8%	9
5 障害の有無に関わらず共に学ぶ教育環境の充実	13.1%	8	9.8%	9	17.1%	5	15.1%	6	13.0%	7	8.9%	10
6 障害のある方の働く場の拡充	23.4%	1	27.8%	1	30.8%	1	18.6%	4	16.8%	4	14.6%	5
7 障害者スポーツ・文化活動の振興	1.6%	13	1.4%	13	0.5%	14	0.5%	13	3.4%	12	0.0%	12
8 障害のある方の意思疎通支援や情報コミュニケーション手段の充実	10.3%	10	6.4%	11	10.0%	10	11.3%	9	6.8%	11	14.6%	5
9 誰にとっても暮らしやすいバリアフリー化やユニバーサルデザインの推進	15.2%	6	25.1%	2	16.9%	6	12.7%	8	11.0%	9	16.3%	4
10 防災対策の充実	7.8%	11	8.1%	10	5.5%	11	8.5%	10	7.2%	10	11.4%	8
11 障害のある方に対する県民の理解の促進	16.2%	5	20.3%	3	14.4%	7	13.2%	7	16.4%	5	4.9%	11
12 障害のある方の権利擁護の推進	2.3%	12	2.7%	12	1.8%	12	3.8%	12	2.7%	13	0.0%	12
13 福祉に関わる人材の養成・確保	20.9%	3	15.6%	6	19.9%	3	24.7%	1	26.0%	1	21.1%	3
14 その他	1.0%	14	0.7%	14	0.9%	13	0.5%	13	2.7%	13	0.0%	12

※小数第2位以下の計算結果も考慮して順位をつけています。